

# Press Release

報道関係者 各位

2019年2月1日

公益財団法人日本デザイン振興会

## 2018年度 東京ビジネスデザインアワード 最優秀賞・優秀賞を発表

— 最優秀賞は、「『立体視・金属調印刷物』を唯一無二の素材にするための事業提案」—

東京都が主催し、公益財団法人日本デザイン振興会（会長：川上元美、所在地：東京都港区）が企画・運営を行う「東京ビジネスデザインアワード」は、都内ものづくり中小企業とデザイナーの協働による新ビジネス創出を目的としたマッチング事業です。去る1月31日（木）に東京ミッドタウンで開催した提案最終審査において、各企業から提出されたテーマに対する提案が認められテーマ賞を獲得した8組のデザイナーによる公開プレゼンテーションと審査を実施しました。最優秀賞には今井裕平、林雄三、木村美智子、鈴木杏奈（フラッグシップデザイナー／kenma inc.）の「『立体視・金属調印刷物』を唯一無二の素材にするための事業提案」、優秀賞には中村知美（グラフィックデザイナー／LURA Design Studio）の「灯りと香りで想いを伝えるアロマキャンドルプロダクト」、清水覚（プランナー）、山根準（プランナー）、山根芽衣（イラストレーター）、安次嶺彩香（デザイナー）の「香りの魅力を楽しく学ぶプロダクトの提案」が選ばれました。

これら8件を含めたテーマ賞の各デザイン提案については、テーマ企業とデザイナーの間で提案の事業化・製品化に向けた検討が始まっています。今後の展開をご注目ください。

### 「2018年度 東京ビジネスデザインアワード 最終審査結果」

#### ●最優秀賞(1件) [賞金 100万円]

提案名：「『立体視・金属調印刷物』を唯一無二の素材にするための事業提案」

提案者：今井 裕平、林 雄三、木村 美智子、鈴木 杏奈（フラッグシップデザイナー）[kenma inc.]

テーマ：透明樹脂素材を立体的かつ本物の金属に見せる「立体視・金属調印刷」

内 容：透ける金属表現という世界初の特徴を生かした事業の提案。

企 業：株式会社技光堂（板橋区）



#### ●優秀賞(2件) [賞金 各 20万円]

提案名：「灯りと香りで想いを伝えるアロマキャンドルプロダクト」

提案者：中村 知美（グラフィックデザイナー）[LURA Design Studio]

テーマ：ワックス（ロウ）のブレンドにこだわった「キャンドル製造技術」

内 容：郵送できるポストカード型キャンドル。新しいコミュニケーションツールとしての提案。

企 業：東洋工業株式会社（江東区）



提案名：「香りの魅力を楽しく学ぶプロダクトの提案」

提案者：清水 覚（プランナー）、山根 準（プランナー）、  
山根 芽衣（イラストレーター）、安次嶺 彩香（デザイナー）

テーマ：精油の魅力を引き出す「アロマブレンド技術」

内 容：自分で香りを調合して香りを学ぶことのできる教育プロダクトの提案。

企 業：GRASSE TOKYO（グラーストウキョウ）株式会社（江東区）



※東京ビジネスデザインアワードのウェブサイトにて詳細情報を掲載いたします（2月8日予定）。

<https://www.tokyo-design.ne.jp/award.html>

※本リリース掲載のロゴ、ビジュアルデータをご用意しております。下記、報道関係者お問い合わせ先までご連絡ください。

本件への報道関係者のお問い合わせ先：株式会社オズマピーアール

担当：角田、新井、鈴木 E-mail:jdp@ozma.co.jp Tel:03-4531-0214

一般からのお問い合わせ先：東京ビジネスデザインアワード事務局（公益財団法人日本デザイン振興会）

担当：桜井、塙田 E-mail:tokyo-design@jidp.or.jp Tel:03-6743-3777

## ●東京ビジネスデザインアワード審査委員長 廣田尚子 提案最終審査総評

今回の8つの提案は、以前の提案と比較しても過去最高のクオリティで、甲乙つけがたい素晴らしいものばかりでした。そのため最優秀賞の選定も大変難航しました。

最優秀賞の、「『立体視・金属調印刷物』を唯一無二の素材にするための事業提案」は、透明樹脂素材を立体的かつ本物の金属に見せる印刷技術を用いたBtoCのプロダクト制作を行いつつ、技光堂の本業であるBtoBのOEM事業の価値向上を目指す内容で、ビジネス提案を多面的にした点が大きく評価されました。東京ビジネスデザインアワードでは、新ビジネス創出により、本業がより一層強くなるようなビジネスモデル構築を目標としており、これはその王道モデルといえるでしょう。また、優秀賞の中の「香りの魅力を楽しく学ぶプロダクトの提案」は、世界でも例を見ない、全く新しい市場とそれに合わせたプロダクトを作った点が評価されました。絵具というスタイルで、自分で香りを調合して香りのしくみを学ぶことのできるという画期的なプロダクトは、他にはない、際立つ存在感を放っていました。この2つの提案は全く異なるタイプのビジネスモデルでしたが、それぞれに素晴らしい魅力と可能性を秘めていると思われました。

また、今回、チームワークが非常に良い印象でしたが、それは事務局の方で新たにワークショップを企画したことが功を奏したように思えます。企業とデザイナーが将来の目標ややるべきことについて語り合う時間を設けた結果、チーム力が高まり、提案の質も上がりました。今後は、提案やビジネス化へ至るプロセスの部分も研究を重ねていきたいと考えています。今回のアワードを通じ、改めて東京の企業の持つポテンシャルの高さ、中小企業がデザインとマッチングして出会うことでビジネスの新たな可能性が広がっていくということをリアルに感じていただけたと思います。

## ●2018年度東京ビジネスデザインアワード審査委員会

廣田 尚子 審査委員長 プロダクトデザイナー/(有)ヒロタデザインスタジオ 代表

金谷 勉 クリエイティブディレクター/(有)セメントプロデュースデザイン 代表取締役

川田 誠一 工学博士/産業技術大学院大学 学長

澤田 旦成 ブランディングディレクター/アイディーテンジャパン(株) 代表取締役社長

日高 一樹 デザイン・知的財産権戦略コンサルタント/日高国際特許事務所 所長

南馬越 一義 クリエイティブディレクター/株式会社ビームス ビームス創造研究所 シニアクリエイティブディレクター



## ●最優秀賞「『立体視・金属調印刷物』を唯一無二の素材にするための事業提案」

### フラッグシップデザイナー 今井 裕平氏の受賞コメント

技光堂さんの立体的かつ本物の金属に見せる印刷技術を用いた「透ける金属表現」は、「樹脂素材を金属風に加工し、光も透過できる」という世界初の特徴を生かしたもので、様々なプロダクト、事業に活用できる大きなポテンシャルを秘めたビジネスだと考えています。まずは時計のプロダクトからスタートしますが、本業のBtoBの分野を含め様々なメタルインターフェイスを展開してまいります。一昨年の優秀賞の受賞に続き、最優秀賞を受賞できて本当にうれしく思います。前回同様、真剣に取り組んでいき、良い報告ができればと思います。



## ●優秀賞「灯りと香りで想いを伝えるアロマキャンドルプロダクト」

### グラフィックデザイナー 中村 知美氏の受賞コメント

郵送できるポストカード型キャンドルで、定形郵便で誰でも手軽に送れるスタイルにしています。カードのデザインも含め、様々なバリエーションが展開できると思っています。キャンドルは長い歴史がありますが、これが新しいコミュニケーションツールになれば良いなと思っています。まだテスト段階ですので、東洋工業さんと二人三脚で開発に取り組んでいけたらと思います。



## ●優秀賞「香りの魅力を楽しく学ぶプロダクトの提案」

### プランナー 清水 覚氏の受賞コメント

「kunkun」は、香りを調合してしくみを学ぶことのできる教育プロダクトで、顔料と香料で作った絵具と教本を通じ、香りを知り、混ぜて、描くことができます。顔料と香料を混ぜて絵具を作るという前例のない取り組みは、技術的に大変難しく難航しましたが、GRASSE TOKYOさんのご尽力のおかげで作り上げることができました。香りを学ぶことでもっと身近なものにしていけたらなと思いますし、プロダクトは日本だけでなく世界にも広めていきたいと考えています。



# 参考資料

## 《テーマならびにデザイナー一覧》

### 「立体視・金属調印刷物」を唯一無二の素材にするための事業提案

透ける金属表現という世界初の特徴を生かしたインターフェイス制作とビジネスモデル提案。

今井 裕平、林 雄三、木村 美智子、鈴木 杏奈(フラッグシップデザイナー) [kenma inc.]

テーマ:透明樹脂素材を立体的かつ本物の金属に見せる「立体視・金属調印刷」  
株式会社技光堂(板橋区)

最優秀賞



### 灯りと香りで想いを伝えるアロマキャンドルプロダクト

アロマキャンドルとメッセージカードを組み合わせた郵送できるポストカード型キャンドル。  
新しいコミュニケーションツールとしての提案。

中村 知美(グラフィックデザイナー) [LURA Design Studio]

テーマ:ワックス(ロウ)のブレンドにこだわった「キャンドル製造技術」 東洋工業株式会社(江東区)

優秀賞



### 香りの魅力を楽しく学ぶプロダクトの提案

絵具形状の画材と教本により自分で香りを調合してしきみを学ぶことのできる  
教育プロダクトの提案。

清水 覚(プランナー)、山根 準(プランナー)、山根 芽衣(イラストレーター)、  
安次嶺 彩香(デザイナー)

優秀賞

テーマ:精油の魅力を引き出す「アロマブレンド技術」  
GRASSE TOKYO(グラーストウキョウ)株式会社(江東区)



### 簡単に付け外しできるファスニング技術を応用した、 インテリアとしても楽しめる知育玩具

ファスニングの特性を利用しインテリアを兼ねた、子どもから大人まで楽しめる  
マインドフルネス玩具の提案。

徳田 周太(プロダクトデザイナー)

テーマ:着脱のしやすさと密着強度を兼ね備えた「ファスニング技術」  
株式会社エージーリミテッド(港区)



### 特殊硝子加工技術で表現する体験型プロダクト

モアレを表現方法として用いた今までにない体験型ギフトとビジネスモデルの提案。

水島 由季菜(プランナー) [凸版印刷株式会社]、清水 大輔(デザイナー) [SHIMIZUDESIGN]

テーマ:“平切子”と“サンドblast”を掛け合わせた「特殊硝子加工技術」 GLASS-LAB(江東区)



### プラスチック加工設備・技術を活かした、新サービスとプロダクトの提案

卓上成形機のパッキング技術を活用し、物とともに思い出をパッケージする新サービスの提案。

岩沢 仁、岩沢 阜、岩沢 英里(デザイナー、プランナー) [岩沢兄弟(有限会社バッタネイション)]

テーマ:多種多様なもののづくりを自社内で可能とする「プラスチック加工設備・技術」  
株式会社ラヤマパック(葛飾区)



### 伝統的文様のアーカイブを活用した「手ぬぐいリノベーションプロジェクト」

企業の資源を活用し、未来の手ぬぐいクリエイターを育て、長く繋がるための  
新たなビジネスモデルの提案。

清水 覚(プランナー)

テーマ:伝統的な染技法“東京本染(注染)”による「両面染色技術」 東京和晒株式会社(葛飾区)



### 産業技術が生み出す新たな伝統工芸「金切子」

彫刻・エッチング技術を駆使し、日本の新たな伝統工芸を生み出す技術ブランド提案。

清水 覚(プランナー/デザイナー)、大上 倫太朗(デザイナー)、あべ しょうへい(アドバイザー)

テーマ:金属の表面にデザインを付加する「彫刻・エッティング技術」 株式会社特殊阿部製版所(江東区)

